



大門小だより

12月号

令和2年11月27日

大門大好き いい仲間 進んで学ぼう 元気な子

横浜市立大門小学校



ディスプレイで活字を読むこと

校長 能登 正明

校舎から見える日枝社のけやきもレンガ色に色づき、秋が深まっていることを感じます。早いもので今年も残りひと月となりました。

11月は読書週間にちなんで、図書委員会からの放送や教職員による読み聞かせなどの活動が行われました。子どもたちがおすすめの本をはがきに書き、友達や先生に紹介する取り組みも行われ、私も子どもたちから紹介された本を何冊か読ませてもらいました。

私自身、もともと本は好きなのですが、最近では電子書籍が普及してきたこともあり、スマートフォンや電子読書リーダーで本を読むことが増えてきました。外出するときなど、スマートフォンや電子読書リーダーといった小さな端末で、何十冊、何百冊という本を持ち歩いて読めるのでとても便利です。字の大きさも自由に変えられるので、老眼が進んできた目にはとても助かります。



ただ最近、ディスプレイで活字を読むことと、紙に印刷された活字を読むことは、同じ読書でもちょっと違うのではないかと感じています。うまく言い表せないのですが、特に文学作品などは紙の本で読んだ方が味わいも深く、印象も深く残るような気がします。逆にエッセイやノンフィクションなどはディスプレイでテンポよく読むのに適しているように思います。

しかしこれは私の勝手な感想であり、生まれた時から電子機器に慣れ親しんでいるデジタルネイティブの世代にとっては、紙でもディスプレイでもあまり関係のないことかもしれません。近い将来、紙の教科書もデジタル化されていく中で、学習のあり方も技術の発展に伴いどんどん変化していくことになるでしょう。

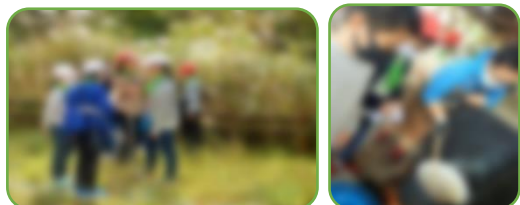
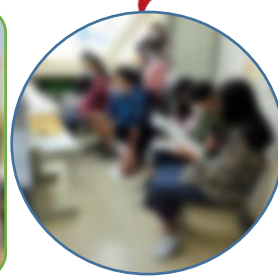
今年は、大門小学校に着任してすぐの4、5月が臨時休校になったため、子どもたちとの学校生活も6月から、夏休みも8月だけという異例の一年でした。私自身、保護者や地域の皆さまと触れ合う機会がほとんどなく、大変心苦しく思っております。コロナ禍で学校の教育活動にも制約がある中、子どもたちにあたたかいご支援、ご協力をたくさんいただき本当に感謝しております。来年も引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。

子どもたちの活動から 11月



創立記念朝会 10月27日(火)

大門小学校の47年目を祝う創立記念朝会を行いました。校長先生から、昔の学区の様子や未来の瀬谷の様子などについて話がありました。その後6年生から、クイズで昔の大門小学校の様子の紹介しました。最後に、校歌を歌ってみんなで祝いました。

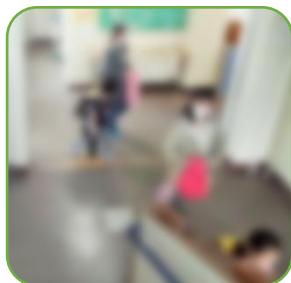
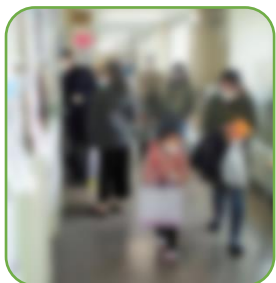
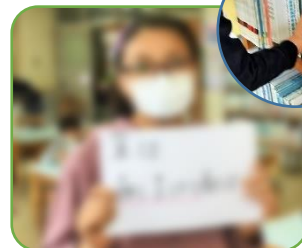


4年生 七沢校外学習 11月2日(月)

厚木にある七沢自然ふれあいセンターへ校外学習に行きました。午前、午後で、森林アドベンチャーと草木染の二つの体験を行いました。森林アドベンチャーは、自然に溢れる七沢自然ふれあいセンターの広大な敷地内をグループの友達と歩き回り、様々なクイズに挑戦していくウォークラリーです。自然の豊かさや面白さを肌で感じながら楽しむ姿がありました。草木染は、大門小学校の近くで拾っておいたドングリと、七沢自然ふれあいセンターの自然の中で当日拾ったドングリでハンカチを染め上げました。子どもたちは、完成した自分のオリジナルのハンカチを嬉しそうに広げ、友達と笑顔で見せ合っていました。楽しく、安全に、そこでしか味わえない貴重な体験となりました。

読書週間 11月4日(水)～18日(水)

図書委員の児童が考えた企画を中心に読書クイズや読書郵便、シャッフル読み聞かせやおはなし給食などのイベントが行われました。今年度は図書館に集まるようなイベントはできませんでしたが、様々な活動を通して、本により親しむことのできる2週間となりました。

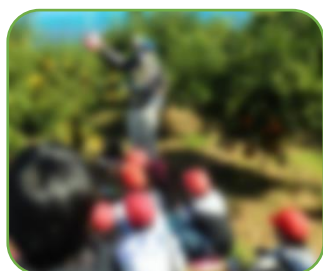


1年生 引渡訓練 11月6日(金)

震度5強の大地震を想定した、学校での児童の引き渡し訓練です。今年度は密を避けるために、1年生のみ、自治会別に時間をずらして行いました。コロナ禍においても、大地震や風水害による浸水に対応する訓練ができたことは、とても意義のあるものでした。ご協力ありがとうございます。

避難訓練(火災) 11月9日(月)

授業中における火災の発生を想定した避難訓練です。今年度は中瀬谷消防出張所の指導の下、より実際の火災発生時に近づけるように、出火場所を事前に定めなかったり、出火場所では煙を焚いたりして、職員にとっても実際の火災を意識した訓練を行いました。各教室では、放送を聞いてから避難経路を確認して移動しました。教師の指示に従って、真剣に訓練に参加する児童の姿が見られました。



個別支援学級 みかんがり 11月10日(火)

相原果樹園へみかんがりに行きました。相原さんに採り方を教わり、グループごとにみかんがりを楽しみました。おいしそうなみかんを見つけて採ったり、その場で味わったりして大満足でした。みかんがりを通して、地域の方との関わり、子どもたちが、より大門のまちを好きになっていると感じました。

5年生 環境教育出前授業 11月12日(木)

総合的な学習の時間として、6年生の国語の教科書を執筆されていた石田秀輝先生(元東北大学名誉教授、現地球村研究室代表)に「自然に学ぶわたしたちの暮らし」の授業をしていただきました。子どもたちは、生き物のすごい力を生活に応用した技術を知り、未来の地球のために自分たちができることは何かを考えました。興味をもって聞いたり考えたりしていました。



3年生 お出かけ防災教室 11月16日(月)

中瀬谷消防出張所の方に来校していただき、消防や防災について学習しました。子どもたちは消防士の仕事についての話を聞いた後、消防車の見学、119番通報の練習、消火器訓練などの体験をしました。真剣に話を聞いたり体験したりして、学習を深めました。



1年生 本郷公園遠足 11月18日(水)

小学校で初めての遠足です。子どもたちは朝からわくわくしている様子でした。公園事務所の方の話を聞いて自然観察を行ったり、クラスレクや遊具で体を動かしたりしました。コロナ禍の制限がある中で、子どもたちが遠足の機会をもてるように行き先等を検討してきました。学校とは違った場で友達と活動したり、開放感を味わったりする貴重な機会となりました。



今月の「大門ふれあい農園」

11月になり、植えた野菜がどんどん成長してきました。12月下旬に行われる収穫祭が楽しみです。朝の水やりタイムには、少しずつ子どもたちの姿が増えてきました。農園委員会の児童は、朝の活動時間に、堆肥場や道路の落ち葉をきれいに掃除しています。当番ではない日も進んで活動する姿があり、意欲的に取り組んでいます。



大門サポーターの皆様

本校では、様々な場面でボランティアの皆さんに、子どもたちの教育活動や安全へのご協力や支援をしていただいています。ここでは、大門サポーターの皆さんの活動の一部を紹介します。

おはなしダイヤモンド

水曜日の朝読書の時間に、絵本の読み聞かせをしていただいています。



植栽ボランティア

花壇やプランターの土づくり、植栽、草取りをサポートしていただいています。正門・南門の周りが、色とりどりの花で明るくなっています。



裁縫ボランティア

糸のかけ方や丈夫な縫い方など、ミシンを使った裁縫でサポートしていただきました。安全で効果的な学習を進められました。



学援隊・女性地域安全委員会

登下校時間に合わせて通学路に立って、児童の安全を見守っていただいています。



地域の農家の皆様

社会科の学習支援、学習材の提供・畑の貸与及び手入れ・職員への研修など、たくさんのご協力をいただいています。



学生ボランティア

授業や教育活動への支援をしています。

農園ボランティア・飼育ボランティア

夏休み中の農園や花壇、飼育動物の世話にご協力いただいています。

今年も、たくさんの保護者の皆様に教育活動ボランティアへのご応募いただきました。応募締切は過ぎていますが、引き続き募集しています。ご協力いただける方は、学校までご連絡ください。

[担当：廣瀬・久松 045(302)5631]